

第4次 氷見市地域福祉計画

令和4年度 - 令和8年度

計画策定にあたって



近年、少子高齢化や人口減少が急速に進行する中、地域のつながりの希薄化をはじめとする地域社会を取り巻く環境の変化もあり、8050問題、ダブルケア、ひきこもりなどの社会からの孤立、生活困窮など、地域生活課題が複合化・複雑化しております。

また、これらに対応する福祉ニーズも多様化・複雑化しており、これまでの各種制度や公的サービスでの支援体制だけでは、対応が困難になってきている状況にあります。

このような状況を踏まえ、地域の中で、互いを認め合い、一人ひとりが役割や生きがいをもって、自分らしく安心して自立した生活を営むことができる「地域共生社会」の実現を目指していくため、その指針として「第4次氷見市地域福祉計画」を策定しました。

本計画では、地域住民の支え合いや、各種専門職による支援を充実させ、地域全体の福祉力が向上することで、すべての市民が心身ともに健康で幸せに暮らし、安全・安心に住み続けられるまち、そして持続可能な地域福祉を推進することを基本理念として、取り組むべき内容をまとめました。

今後は、「認め合い 支え合い 絆が深まるまち ひみ」を目指す福祉社会像とし、市民の皆様とともに地域福祉の推進に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、この計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました「氷見市地域福祉計画審議会」の皆様、策定作業にご尽力いただきました市及び地区社会福祉協議会、福祉サービス事業者、民生委員児童委員の方々はじめ、貴重なご意見をお寄せくださいました多くの皆様に、心より感謝を申し上げます。

令和4年3月

氷見市長 林 正之

第4次氷見市地域福祉計画の愛称について

1. 愛称 第4次「ふれあい・ふくらぎ（福来）21プラン」
2. 意味 第1次計画策定時に、21世紀に目指す氷見市の地域福祉社会像として「ふれあい、ささえあい、そしてともに生きる福祉社会」を掲げて以来、第2次計画、第3次計画でも目指す福祉社会像と愛称に“ふれあい”という言葉を取り入れてきました。本計画では、氷見市の地域福祉施策の原点ともいえるこの言葉を愛称に使用しています。
氷見市といえば、「鯉」。鯉は出世魚としても知られ、“ふくらぎ”は、「鯉」になる可能性を持った魚であるとともに、福来（福が到来する）という意味を掛けています。
第1次計画策定後、多くの市民や関係者の参画によって氷見市の地域福祉は着実に充実してきました。このプランにより、氷見市の地域福祉が今後さらに充実し、将来にわたり市民とともに成長していくという意味も込められています。
“21プラン”は、21世紀と氷見市が21地区からなっていることを意味しています。

目 次

第1部 基本計画

第1章 地域福祉計画の策定にあたって ······ 1

| | |
|-----------------------|---|
| 1 地域福祉計画策定のあゆみ ······ | 1 |
| 2 計画の背景 ······ | 1 |
| 3 計画の位置づけ ······ | 3 |
| 4 計画の策定体制 ······ | 6 |

第2章 氷見市の地域福祉の現状と課題 ······ 8

| | |
|------------------------------------|----|
| 1 氷見市の概況 ······ | 8 |
| 2 第3次計画後期計画の重点施策の主な状況と今後の課題 ······ | 17 |
| 3 今後の氷見市の状況 ······ | 25 |

第3章 計画の体系 ······ 27

| | |
|-------------------------|----|
| 1 基本理念 ······ | 27 |
| 2 目指す福祉社会像 ······ | 27 |
| 3 基本目標 ······ | 27 |
| 4 重点施策 ······ | 28 |
| 5 計画の体系 ······ | 31 |
| 6 圏域の設定 ······ | 34 |
| 7 氷見市が目指す包括的支援体制 ······ | 35 |

第4章 計画の推進体制 ······ 41

| | |
|---|----|
| 1 地域における推進体制 ······ | 41 |
| 2 市民、ボランティア、NPO法人、社会福祉法人、事業者等の役割 ······ | 41 |
| 3 行政の役割 ······ | 42 |
| 4 市社会福祉協議会との連携 ······ | 42 |
| 5 計画の進行管理・評価 ······ | 42 |

第2部 実施計画

第1章 だれもが安心して暮らせる生活の支援 ······ 45

| | | |
|---|---------------------------------|----|
| 1 | 包括的支援体制による相談と多職種連携の定着と強化 ······ | 45 |
| 2 | 地域生活課題に対する新たな支援づくり ······ | 49 |
| 3 | 権利擁護・保証の仕組みの構築 ······ | 51 |
| 4 | 地域医療と保健・福祉の連携強化 ······ | 54 |
| 5 | 生活を支える就労の機会・居住確保・移動手段の充実 ······ | 58 |
| 6 | 生活に関する情報提供・共有の仕組みづくり ······ | 62 |
| 7 | 災害時の支援体制の強化 ······ | 64 |

第2章 互いに支え合える地域づくり ······ 67

| | | |
|---|-----------------------------|----|
| 1 | 災害時の福祉環境の整備 ······ | 67 |
| 2 | 持続可能な地域福祉の体制づくり ······ | 69 |
| 3 | 住民主体の地域福祉活動の充実と発展の支援 ······ | 71 |
| 4 | 地域を活性化させる取り組みの推進 ······ | 74 |

第3章 地域福祉を担う人づくり ······ 76

| | | |
|---|---------------------------------|----|
| 1 | 地域共生社会実現のため福祉教育の推進 ······ | 76 |
| 2 | 福祉専門職の確保と質の向上 ······ | 78 |
| 3 | 地域福祉活動の担い手の育成と住民の参加意識の醸成 ······ | 81 |
| 4 | ボランティア活動への参加促進 ······ | 83 |
| 5 | 多様な生き方への理解促進 ······ | 85 |

参考〈再掲〉

| | |
|------------------------|----|
| 計画に関する評価項目・指標一覧 ······ | 86 |
|------------------------|----|

第3部 分野別計画

| | |
|----------------------|-----|
| 1 氷見市重層的支援体制整備事業実施計画 | 91 |
| 2 氷見市高齢者福祉計画 | 116 |
| 3 氷見市障害者基本計画 | 125 |
| 4 氷見市成年後見制度利用促進計画 | 168 |
| 5 氷見市再犯防止推進計画 | 175 |

資料編

| | |
|----------------------|-----|
| 資料1 概要説明会における意見・提言等 | 186 |
| 資料2 第4次氷見市地域福祉計画策定経過 | 188 |
| 資料3 氷見市地域福祉計画審議会委員名簿 | 190 |